

7月25日(土曜日)						7月26日(日曜日)						
時間	邦楽ホール 2F 舞台	邦楽ホール 1F ロビー	邦楽ホール 2F ロビー	邦楽ホール 3F 邦楽練習室	交流ホール B1	やすらぎ 広場	時間	邦楽ホール 2F 舞台	邦楽ホール 1F ロビー	邦楽ホール 2F ロビー	交流ホール B1	やすらぎ 広場
10:00							10:00					
11:00							11:00			邦楽 ITブース		
12:00	開会式						12:00	全国 邦楽合奏 コンサート		邦楽 ジャーナル	和楽器 体験	アジアの 民族楽器 展示 箏糸締め 実演 ↓ コンサート 休憩時に 実施 (2回/各 30分)
13:00	吉崎克彦 「雪月に よせて」 講習会	ポスター セッション 尺八 吹き比べ			藤原道山 尺八 講習会		13:00		ポスター セッション	現代邦楽 作曲家連盟		
14:00			邦楽 ITブース			吉崎克彦 十七弦 基礎講習会		14:00	尺八 吹き比べ	作曲家 グループ <邦楽 2010>		
15:00		邦楽 ジャーナル	現代邦楽 作曲家連盟		星田一山 尺八 講習会	アジアの 民族楽器 展示	15:00	金沢の 名品 (17:00迄)	地元書籍・ CD			
16:00			作曲家 グループ <邦楽 2010>		富山清琴 地歌・語り物 入門ワーク ショップ			16:00		お茶席		
17:00	3種の 和楽器 による コンサート		地元書 籍・CD				17:00					
18:00							18:00	閉会式				
19:00					交流会		19:00				交流会	
20:00							20:00					

第3回
全国邦楽合奏
フェスティバル
in 金沢

特定非営利活動法人 全国邦楽合奏協会 <http://zensokyo.org>

本部事務所 〒770-8056 徳島県徳島市問屋町43 E-mail info@zensokyo.org Tel&Fax. 088-655-7066
東京本部事務所 〒169-0075 東京都新宿区高田馬場4丁目9番11号 藤和高田馬場コープII605号 E-mail tanaka@hogaku.com
大阪連絡支部 大阪府河内長野市 E-mail oe@zensokyo.org

平成27年 **7/25** (土) - **26** (日) 石川県立音楽堂 邦楽ホール / 交流ホール
主催：特定非営利活動法人 全国邦楽合奏協会 共催：石川県箏曲連盟

協力：全国邦楽器商工業組合連合会・北陸邦楽器商工業組合
後援：**公益財団法人日本伝統文化振興財団** (公社) 日本三曲協会・石川県・金沢市・金沢市教育委員会・(公財) 石川県音楽文化振興事業団・
(一財) 石川県芸術文化協会・北國新聞社・北國新聞文化センター・北陸放送・テレビ金沢・エフエム石川・ラジオかなざわ・ラジオななお・
ラジオこまつ・金沢ケーブルテレビネット・JAPONISM

7/25 ①

- ① 吉崎克彦「雪月花によせて」講習会
- ② 藤原道山 尺八講習会
- ③ 吉崎克彦 十七弦基礎講習会
- ④ 星田一山 尺八講習会
- ⑤ 富山清琴 地歌・語り物入門ワークショップ
- ⑥ 3種の和楽器によるコンサート

7/26 ②

- ⑦ 全国邦楽合奏コンサート
- ⑧ 和楽器体験
- ⑨ お茶席
- ⑩ 金沢の名品
- ⑪ 箏糸締め実演

7/25 ① & 7/26 ②

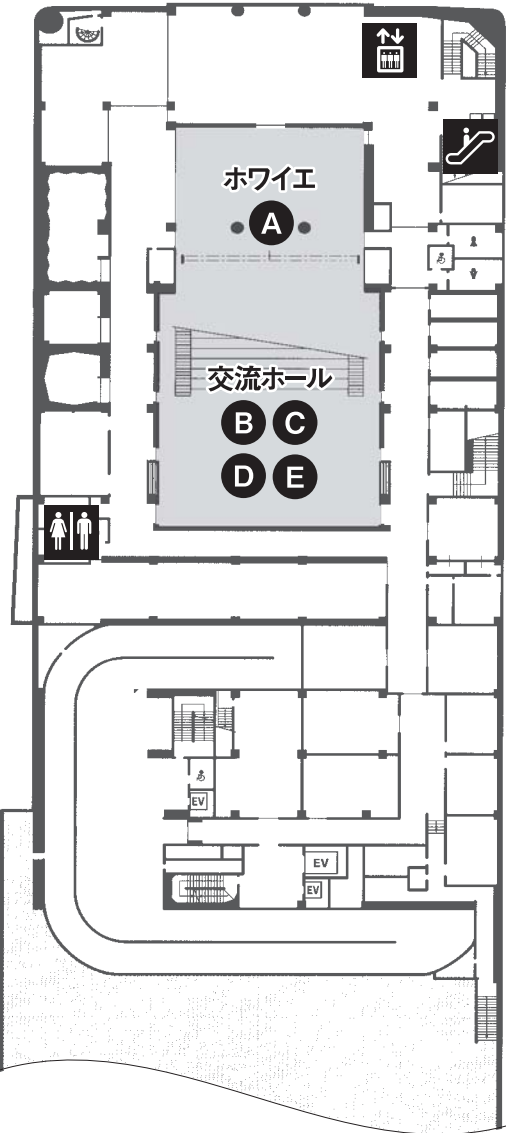
- ⑫ 尺八吹き比べ
- ⑬ ポスターセッション
- ⑭ 地元書籍・CD
- ⑮ 邦楽 IT ブース
- ⑯ 現代邦楽作曲家連盟
- ⑰ 作曲家グループ〈邦楽2010〉
- ⑱ 邦楽ジャーナル
- ⑲ アジアの民族楽器展示
- ⑳ 交流会

※アルファベットはP2～3会場案内図をご覧ください。



地下1F

↑ 金沢駅方面



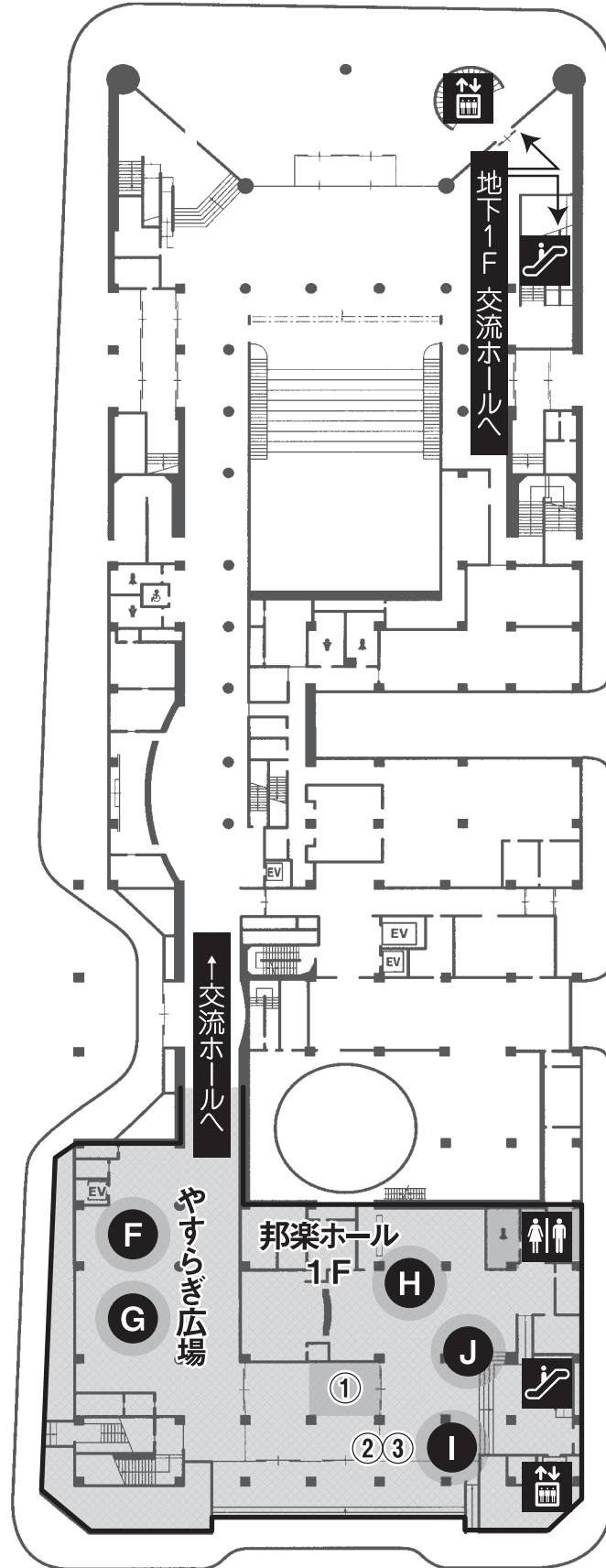
ホワイエ

- A** 交流会 ※事前申込者のみ
7/25 ① [18:30 ~ 20:00]
7/26 ② [18:30 ~ 20:30]

交流ホール

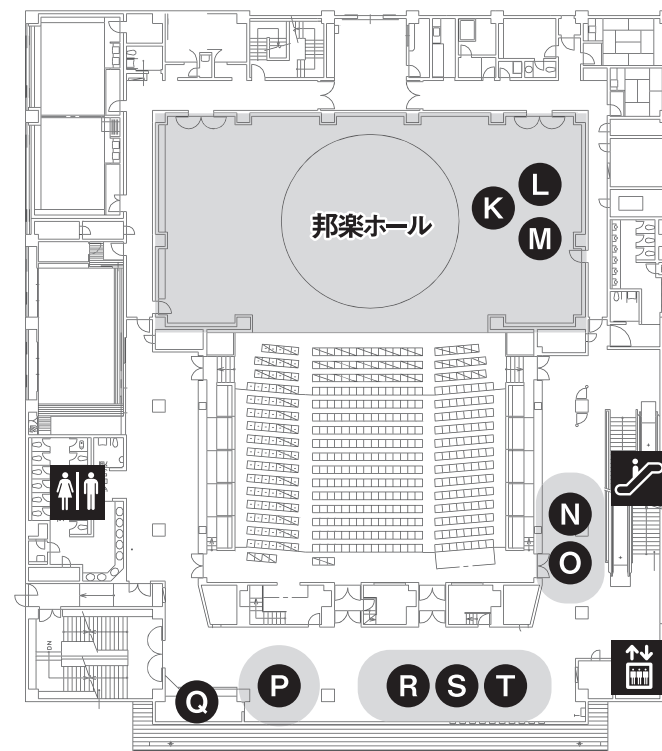
- B** 和楽器体験
7/26 ② ★詳細 P9 へ
[10:00 ~ 17:00]
- C** 藤原道山 尺八講習会
7/25 ① ★詳細 P6 へ
[12:00 ~ 13:20]
- D** 吉崎克彦 十七弦基礎講習会
7/25 ① ★詳細 P6 へ
[14:00 ~ 14:40]
- E** 富山清琴 地歌・語り物入門ワークショップ
7/25 ① ★詳細 P6 へ
[15:10 ~ 16:30]

1 F



↑ 交流ホールへ
やすらぎ広場

2 F



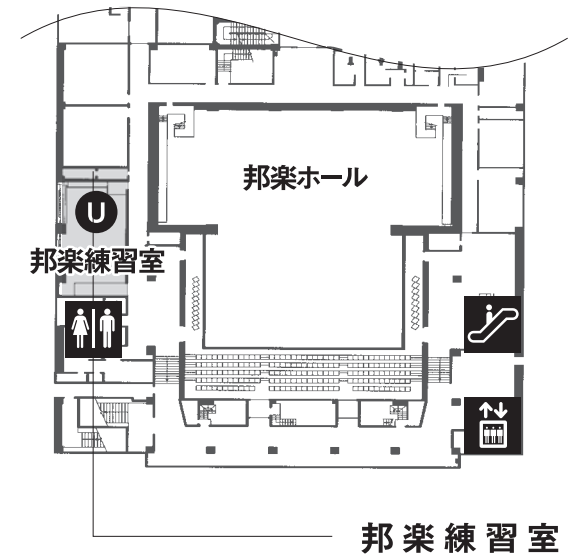
邦楽ホール2F

- K** 3種の和楽器によるコンサート
7/25 ① ★詳細 P7 へ
[16:50 ~ 18:10]
- L** 吉崎克彦 「雪月花によせて」講習会
7/25 ① ★詳細 P6 へ
[12:00 ~ 13:50]
- M** 全国邦楽合奏コンサート
7/26 ② ★詳細 P11 へ
[11:30 ~ 18:00]
- N** 地元書籍・CD
O 邦楽 IT ブース
7/25 ① [13:00 ~ 18:30]
7/26 ② ★詳細 P8 へ
[10:00 ~ 18:00]
- P** お茶席
7/26 ② ★詳細 P9 へ
[10:00 ~ 18:00]
- Q** ドリンクコーナー
7/25 ① [13:00 ~ 17:00]
7/26 ② [10:00 ~ 17:00]
- R** 作曲家グループ <邦楽2010>
7/25 ① [13:00 ~ 18:30]
7/26 ② ★詳細 P9 へ
[10:00 ~ 18:00]
- S** 現代邦楽 作曲家連盟
7/25 ① [13:00 ~ 18:30]
7/26 ② ★詳細 P8 へ
[10:00 ~ 18:00]
- T** 邦楽ジャーナル
7/25 ① [13:00 ~ 18:30]
7/26 ② ★詳細 P9 へ
[10:00 ~ 18:00]

やすらぎ広場

- F** 箏糸締め実演
7/26 ② ★詳細 P10 へ
[コンサート休憩時間 各30分予定]
- G** アジアの民族楽器展示
7/25 ① 7/26 ② ★詳細 P10 へ
[13:00 ~ 18:30] [10:00 ~ 18:00]
- ①** 受付 チケット販売・各種案内
- ②** 全国邦楽合奏協会 コーナー
- ③** 全国邦楽合奏コンサート DVD / 写真申込み

3 F



邦楽練習室

- U** 星田一山 尺八講習会
7/25 ① ★詳細 P6 へ
[15:00 ~ 16:20]

邦楽ホール1F

- H** 尺八吹き比べ
7/25 ① 7/26 ② ★詳細 P8 へ
[11:00 ~ 18:30] [10:00 ~ 18:00]
- I** ポスターセッション
7/25 ① 7/26 ② ★詳細 P8 へ
[11:00 ~ 18:30] [10:00 ~ 18:00]
- J** 金沢の名品
7/26 ② ★詳細 P9 へ
[10:00 ~ 17:00]

祝 辞



石川県知事／谷本 正憲

「第3回全国邦楽合奏フェスティバルin金沢」が盛大に開催されますことを、心からお慶び申し上げます。

この全国邦楽合奏フェスティバルは、全国から邦楽合奏団やグループが集まり、アマチュア・プロ・地域・流派を越えて、広く参加できる体験型のイベントとして、日本の伝統楽器である邦楽のすばらしさや邦楽合奏の楽しさを広く国内外に発信するイベントであると

聞きしております。

先人たちが長い歴史の中で育み、伝えてきた邦楽などの伝統文化に触れることは、私たちの心に、安らぎと潤いをもたらすと同時に、日本の良さを改めて深く認識することができる、誠に意義深いものであると考えております。

石川県には、藩政期以来の伝統に培われた加賀百万石の伝統文化が今も息づいており、質の高い文化の土壌が形成されております。そして、日本の心を伝える優れた伝統芸能である邦楽は、本県の文化土壌を支える大きな柱の一つであります。

本県におきましては、北陸新幹線金沢開業を好機ととらえ、さらなる文化の高みを目指すと同時に、その裾野の拡大を図るため、「いしかわ文化振興条例」を制定したところであり、本県が誇る質の高い文化土壌にさらに厚みを加え、全国に発信してまいりたいと考えております。

今回の「全国邦楽合奏フェスティバルin金沢」の開催は、より多くの県民の皆様が邦楽の魅力を知っていただく良い機会であるとともに、本県における文化の裾野の拡大に寄与するものと期待しております。

また、ご出演の皆様におかれましては、日頃の活動成果を大いに発揮されるとともに、この機会に、交流の輪を一層広げられますようご期待申し上げます。

最後に、フェスティバルのご成功と、ご出演の皆様方をはじめ関係各位の今後ますますのご健勝とご活躍を心より祈念申し上げます。お祝いの言葉といたします。



金沢市長／山野 之義

本日、ここ金沢市において、「第3回全国邦楽合奏フェスティバルin金沢」が盛大に開催されますことをお慶び申し上げますとともに、全国よりご参加の皆様には地元市長として心から歓迎を申し上げます。

第3回となる全国邦楽合奏フェスティバルは、邦楽の各流派を越え、人間国宝の大家から明日の邦楽界を担う若手まで、プロとアマチュアの垣根を取り払った参加型の催しとして誠に革新的で創造性にあふれており、「和」の文化が世界的に注目される現在、その開催には大変意義深いものがあります。

主催の全国邦楽合奏協会の皆様におかれましては、フェスティバルの開催を通じ、我が国の伝統文化の振興、発展に多大のご貢献を賜っておりますことに敬意を表し、感謝を申し上げます。

このたびは、コンサートのほかにも、講習会やワークショップなど盛りだくさんのプログラムが用意されました。全国から集まる演奏家と地元の演奏家の皆さんのさらなる交流の輪が広がり、邦楽文化振興の新たな活動として国の内外に発信されますとともに、地元金沢の芸術文化の一層の向上につながりますよう期待いたします。

北陸新幹線開業で注目を集める金沢は、伝統工芸、芸能、食文化など、伝統文化が色濃く残る町として一層知られるようになりました。この背景には単に伝統を継承してきただけでなく、金沢21世紀美術館に象徴されるように、いつの時代にも常に新しい文化を創造し、伝統を磨き高め続ける努力を積み重ねてきた先人の努力があります。

皆様方には、どうかこの機会に多くの場所を訪れていただき、様々な体験を通じ、こうした金沢の歴史文化と街の魅力に触れていただければ幸いです。

最後になりましたが、本フェスティバル開催中のご盛会と、開催にご尽力いただきました特定非営利活動法人全国邦楽合奏協会、石川県箏曲連盟をはじめ関係各位に改めて御礼を申し上げます。お祝いのことばといたします。

ごあいさつ



第3回全国邦楽合奏フェスティバル実行委員長
石川県箏曲連盟理事長／田中 杉美勢

金沢に新たな邦楽の息吹きを

本日は夏休み最初の週末を、当フェスティバルに参加、ご来場頂きまして誠にありがとうございます。ご

一昨年に主催団体である特定非営利活動法人・全国邦楽合奏協会理事長の藤本玲氏より金沢開催についてのお話を伺い、昨年2月に東京、三鷹で実施された第2回フェスティバルを拝見しに行きました。

そして、これまでの邦楽演奏会にはない活気と自由な雰囲気、また何よりも参加している方たちが生き生きと合奏を楽しんでいる様子を感じました。「これを金沢でも開催して邦楽関係の方たちにも楽しんでもらい、少しでも邦楽ファンを増やしたい」と切に思いました。

とはいえ、共催団体として実行委員会の主体となり進めてきた準備期間中には、「ゼロから自分たちのやりたい事を企画、実現する」という初めての作業に、とまどいや困難があったのも事実です。

しかし本日ここに全国から邦楽愛好者を金沢にお迎えして、このフェスティバルを開催できたことで、一層の邦楽への愛着、分野を超えた人たちとの相互の団結をみることができました。

今回石川県、金沢市から全国にメッセージを発信して、大きな視野での邦楽界、地元文化の発展振興に少しでもお役に立てましたならこれ以上の幸せはございません。

最後になりましたが、このフェスティバルに参加して下さった方々、ご後援、ご支援賜りました関係各位に厚く御礼申し上げます。

どうぞ2日間、邦楽の世界を熱く楽しんで頂きたいと願っております。



特定非営利活動法人全国邦楽合奏協会理事長／藤本 玲

この度は石川県箏曲連盟様主導のもと「第3回全国邦楽合奏フェスティバルin金沢」を盛大に開催する事ができました。都山流尺八楽会石川県支部、琴古流尺八美風会北陸支部、金沢市の和楽器店、舞台制作関係者様他たくさんの皆様にお世話になりました。また、石川県、金沢市、マスコミ関係様にも積極的にご支援いただき、大変心強い事でした。ご協力いただきました全ての関係各位に厚く御礼を申し上げます。

さて「全国邦楽合奏フェスティバル」は地域・流派・プロ・アマチュアを越えた総括的な邦楽の祭典として文化庁主催の徳島国民文化祭で誕生しました。第2回は三鷹市邦楽連盟様のご協力のもと、東京三鷹市で開催して大きな成果を得ることができました。今回は噂に違わず文化水準の高い、伝統の街金沢市での開催です。各分野の実行委員の皆様の実面目で緻密なお仕事ぶりは、見事なチームワークを生みだして下さいました。

邦楽の世界は同じジャンル間でも交流が少なく、素晴らしい演奏家や学びの場があっても、日本中に発信できる機能を持ちません。今、邦楽界や関連事業はとてつもない状況ですが、現代社会にあった方法で活発に活動している人達が増えているのも事実です。邦楽の普及と発展の為には、邦楽を特別なものとせず音楽として自由に学び楽しむ場が必要です。ご参加の皆様がこのフェスを通して大いに学び、交流してネットワークを築く場にしていただければ幸いです。そこから新たな発展や創造が生まれると信じています。

この総括的な邦楽の祭典は、必ずや日本の邦楽界に大きな影響を与えるはずで、邦楽の未来の為に、一緒に活動して下さる方が増える事を祈念しています。

それでは、「さすが百万石、あっぱれ！」と言わしめる金沢フェスティバルをお楽しみくださいませ。

講習会・ワークショップ

※受講申込みは締め切りましたが、別途7,000円で全ての聴講は可能です

7/25(土) [15:10～16:30]

交流ホール



人間国宝 富山清琴 ——地歌・語り物入門ワークショップ

富山清琴氏の地歌演奏や語り物の話を中心に、発声方法についても勉強します。

【富山 清琴】

1950年、初代富山清琴の長男として東京に生まれる。73年、東京芸術大学を卒業。81年、83年、89年、92年、94年国際交流基金派遣使節の一員として西欧諸国を巡演。83年からお茶の水女子大学文教育学部音楽科講師を勤め、現在に至る。86年、文化庁芸術祭賞受賞(89年、91年にも受賞)。2000年、富山清琴を襲名し、生田流清音会の家元を継承。04年、日本芸術院賞受賞。09年、重要無形文化財保持者(人間国宝)に認定され、11年、紫綬褒章を受章した。

7/25(土) [12:00～13:50]

邦楽ホール 2F



吉崎克彦 ——「雪月花によせて」講習会

「雪月花によせて」作曲者吉崎克彦氏に合奏指導していただきます。

【吉崎 克彦】

1954富山県生まれ。東京芸術大学邦楽科卒業。1978第11回国際民族音楽コンクール入賞(キューバ、ハバナ市)1981宮城コンクール作曲部門1位。1987大日本家庭音楽会作曲コンクール第1位。1990バチカンにてローマ法王・ヨハネパウロⅡ世謁見演奏。委嘱曲・吉崎克彦作曲集CD多数。国内における演奏会・リサイタル多数。現在日本著作権協会、現代邦楽作曲家連合会、邦楽を推進する会、森の会会員。

7/25(土) [12:00～13:20]

交流ホール

藤原道山 ——尺八講習会「効率的な音の出し方と指の技法」

音楽を作るための効果的方法を藤原道山氏に指導していただきます。

※プロフィールは次項

7/25(土) [14:00～14:40]

交流ホール

吉崎克彦 ——十七弦基礎講習会

十七弦の基本的な奏法を吉崎克彦氏に指導していただきます。

7/25(土) [15:00～16:20]

邦楽練習室



星田一山 ——尺八を上手に吹く基礎の基礎

【三代 星田 一山】

幼少の頃より都山流尺八楽会 初代星田一山に師事し、初代没後二代星田一山に師事し現在に至る。昭和55年大阪音楽大学箏専攻卒業、昭和60年大阪文化祭奨励賞を受賞。平成6年都山流尺八楽会主催本曲コンクール全国大会で一位金賞、文部大臣賞を受賞。平成16年三代星田一山襲名。伝統的な尺八の「音」を追求しながら、様々な合奏団の指揮も多く手掛ける。

3種の和楽器によるコンサート

7/25(土) [16:50～18:10]

邦楽ホール 2F

〈プログラム〉

星降る谷間
甲 乙
こすもす
風
月しるべ
アメイジンググレイス
花 宴
陰と陽
東 風

池上真吾作曲
山本邦山作曲
宮城道雄作曲
牧野由多可作曲
江戸信吾作曲

藤原道山作曲
山田瑞恵作曲
藤原道山作曲



※内容が変更になる可能性がありますのでご了承ください



【藤原 道山】

10歳より尺八を始め、人間国宝山本邦山に師事。東京芸術大学音楽学部邦楽科卒業。同大学大学院音楽研究科修了。これまで計20枚のアルバムをリリース。伝統音楽をベースにしつつ、様々な可能性を求め国内外問わず様々なアーティスト、オーケストラ等との共演を行うなど、原点とオリジナリティを追求しながらもジャンルを超えた音楽活動を展開している。NHK「にほんごであそぼ」にレギュラー出演中。本年、デビュー15周年を迎え、8月24日(月)にサントリーホールにてコンサートを予定している。



【帯名 久仁子】

東京芸術大学音楽学部邦楽科卒業・同大学院音楽研究科修士過程修了。ソロ活動の他、箏とギターユニットAKI&KUNIKOとして世界各地で公演を行う。宮城合奏団のメンバーとしても活動。NHK「にっぽんの芸能」「古典芸術鑑賞会」出演。『邦楽ジャーナル』に「帯名久仁子のことのね玉手箱」連載中。谷村新司CD『音標』で胡弓演奏。箏曲宮城社大師範。東京芸術大学音楽学部邦楽科(生田流箏曲)講師。



【山田 瑞恵】

島根県津和野町出身。10歳で地元太鼓チームに入団。2004年に浅野太鼓文化研究所に所属する「炎太鼓」に入団。世界陸上ヘルシンキ大会開会式など、世界10カ国以上にて海外公演にも出演。世界的に有名なデザイナー山本寛斎プロデュースイベントにも多数出演。2014年に炎太鼓から独立し、和太鼓チーム「DIA+」として活動再開する。幼い頃から培ってきたリズム感と、独特な想像力と感性を活かし独自の世界観を作り出す。演奏の他、作曲・舞台演出、太鼓指導も行っている。

併設展示・体験

7/25(土) [11:00 ~ 18:30] 7/26(日) [10:00 ~ 18:00] 1 F ロビー

◆尺八吹き比べ

【竹勇銘尺八工房・泉州尺八工房・笠山銘尺八・一城銘尺八製作】

尺八製管の一流どころが4社そろって自慢の竹をズラリと並べます。各工房の特徴を「吹き比べ」で体感してください。こんな機会はめったにありませんよ。あなたにあった竹が見つければその場で購入！また、製管師に尺八に関する疑問をぶつけてみるのも良いでしょう。尺八談義に花をさかせるコーナーです。尺八吹きはこの機会をお見逃しなく！（実行委員会記）



◆ポスターセッション

【参加団体】

コンサート参加団体による自己紹介のポスターを展示。メンバー、活動内容などを強烈にアピールします。全国の邦楽グループを知って交流するチャンスです。

7/25(土) [13:00 ~ 18:30] 7/26(日) [10:00 ~ 18:00] 2 F ロビー



◆現代邦楽作曲家連盟

【今藤政太郎（人間国宝）・谷田嵐山
（左写真）】

今日我が国において演奏されている「日本音楽」のジャンルは、誠に多岐にわたっています。そして、それぞれが、やや閉鎖的に独立した活動を展開している状況が多くみられます。しかし、今後の日本音楽の発展を考えると、各ジャンルでの活動と同時に、広く各方面への理解と交流が必要であると感ぜられます。このような考えのもとに、平生創作活動に携わっている有志によって結成されたのが「現代邦楽作曲家連盟（現邦連）」です。（杵屋正邦氏の言葉）
（今藤政太郎氏は25日14時頃より、26日は11時頃～13時頃の予定で参加。）

◆地元書籍・CD

書籍／金沢でも活動する釣谷真弓著「おもしろ日本音楽」シリーズ4巻、八橋検校の一生と作品の謎を追求した『八橋検校十三の謎』ほか。どれも読みやすく楽しんで日本音楽の知識を得ることができます。
CD／世界的なクラシックの祭典「ラ・フォル・ジュルネ金沢」では第1回から石川県箏曲連盟も参加しクラシックの名曲を演奏しています。そのなかから6曲をリリースした「箏で奏でるクラシック」販売。BGMに最適。
楽譜／《海の子守歌》（箏・ピアノ二重奏）ほか、箏や尺八とピアノのためのオリジナルの楽譜を販売します。

◆邦楽ITブース

【ラズバン・ベウラン】

邦楽もいまやITを活用する時代です。ITの力で五線譜を邦楽譜に自動的に変換する事が可能になりました。現代曲、クラシック、ポップス等様々な曲の演奏に役立ち、さらに五線譜で作曲した場合も、簡単に邦楽譜に変換できます。現段階では尺八、箏、三弦などが対応されています。邦楽ITブースでは開発者のラズバン・ベウランが様々なソフトウェアを実演し、体験と相談に応じますので、是非この機会にお立ち寄りください。



7/25(土) [13:00 ~ 18:30] 7/26(日) [10:00 ~ 18:00] 2 F ロビー

◆作曲家グループ<邦楽2010>



高橋 久美子 前田 智子 松尾 祐孝

西洋音楽を背景とする私達ですが邦楽器との出会いと作品へのアプローチは様々。例えば邦楽器の奏法を五線譜でどのように表記するのか作曲家によってスタイルが異なります。その違いを並べて観察した時、各々がどのように邦楽器を捉えているかを読み取ることができます。期間中<邦楽2010>参加作曲家の未出版の楽譜を展示、中には視聴可能な音源も。また松尾祐孝（25日のみ）、前田智子、高橋久美子がコーナーにありますのでお気軽にご質問を！

◆邦楽ジャーナル

邦楽ジャーナルの製作物（月刊「邦楽ジャーナル」、単行本、楽譜、CD）や金沢フェスティバルに出演する演奏家のCDを中心に、今話題のCDや楽譜、譜面台や根付けなどちょっとした「邦楽グッズ」などを展示販売します。CDの試聴もできます。また、邦楽ファン御用達の音楽用レコーダー「レッスンマスター」に実際に触れていただくこともできます。お買い上げのお客様へは、ささやかなプレゼントもご用意。ぜひお気軽にお立ち寄りください！



7/26(日) [10:00 ~ 17:00] 交流ホール

◆和楽器体験

見て聴くだけではつまらない。ぜひ実際に和楽器に触れて音を出して体験してください。金沢でトップクラスの専門家が演奏のしかたをていねいにお教えます。ハシゴしてすべて回ってもOK、案外すぐに曲が弾けるかもしれませんよ。



望月 太満

鳴物：お雛さまで飾る五人囃子が持っている小鼓と大鼓はどうやって構えてどちらの手で打つのかな？

【指導：望月太満】

三味線：多くのジャンルのなかから長唄三味線を体験できます。3本しかない糸でどうやってあんな早い音楽がひけるのでしょうか。

【指導：杵屋弥三辰】

おこと：（箏曲）《さくらさくら》がすぐに奏でられるかも。音楽の授業にとり入れている学校も増えているので、スラスラ弾いてみんなに自慢しましょう。

【指導：石川県箏曲連盟】

尺八：なんで「尺八」というのかも教えてもらいましょう。切った竹に穴を開けただけのシンプルな楽器だけいろいろな音色が出ます。

【指導：都山流尺八楽会石川県支部、琴古流尺八美風会北陸支部】



杵屋 弥三辰

7/26(日) [10:00 ~ 18:00] 2 F ロビー

◆お茶席

【裏千家 南川宗和社中】

加賀藩時代から独特の文化を培ってきた金沢では、茶道も盛んに行われ、様々なイベントでお茶席が設けられています。今回は裏千家、南川宗和先生はじめ社中の皆様のご協力、ロビーの一隅が雅な雰囲気へ一変。耳と目が疲れたら、おいしい金沢の和菓子で一服いかがですか？（干菓子付き 500円）

7/26(日) [10:00 ~ 17:00] 1 F ロビー

◆金沢の名品

【漆器の能作・金箔貼り体験 かなざわかタニ・金沢桐工芸 岩本清商店】

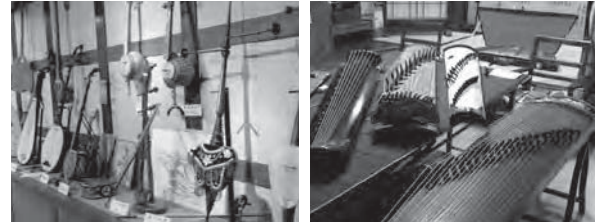
<クイズ>全国の98%のシェアを占める金沢の金箔工芸は、最近ではコスメや食品にも利用されて大人気。さて邦楽器とどんな関係があるのでしょうか？答えはお店に。

江戸時代に加賀前田家が文化面に大きな力を注いだ結果、金沢には多くの種類のすばらしい伝統美術工芸があります。そのなかでも邦楽と関係の深い金沢漆器、金箔、桐工芸を代表する3店舗が出店、求めやすい小物を中心に販売します。ぜひお土産にどうぞ。

やすらぎ広場

7/25(土) [13:00~18:30] 7/26(日) [10:00~18:00] やすらぎ広場

◆アジアの民族楽器展示



【アジア民族楽器館】
金沢・尾張町の江戸時代から続いていた老舗に、昨年「アジア民族楽器館」が開設され、民族音楽研究家でもある釣谷真弓氏所蔵のアジアの民族楽器約100点が展示されています。そのなかから箏・琴・三味線・胡弓の仲間を中心に管楽器を含めた約50点を展示します。どの楽器にも自由に触れて生の音を聴くことができます。邦楽器のルーツや同系統の楽器も発見でき、民族音楽の面白さ、アジアの雰囲気味わえます。

7/26(日) [コンサート休憩時間 各30分予定] やすらぎ広場

◆箏糸締め実演

【株村松屋・関屋楽器店・琴三絃野田屋】

箏を演奏するうえで欠かせない糸締め。この具合がしっくりこないと演奏にも影響してしまいます。しかし現在ではほとんど楽器屋さん任せのため、実際に締めているところを見ることも少なくなっています。専門技術である箏の糸締めを実演、さらに日頃疑問に思っている質問にも答えていただけます。楽器についての知識を得ることができて、演奏も上達するのでは？

一城銘尺八製作 (小林 一城)
〒564-0073
大阪府吹田市山手町 2-16-38
☎ 06-6389-2033 FAX 06-6389-5844
URL <http://www.ichijou-shakuhachi.com/>

笏山銘尺八 (木村 笏山)
〒379-1619
群馬県利根郡みなかみ町谷川 430
☎ 0278-72-4108・FAX 0278-72-4109
E-mail kanzan108@gmail.com

泉州尺八工房 (三塚 幸彦)
〒201-0004
東京都狛江市岩戸北 1-7-15
☎ 03-3480-2194・FAX 03-3480-3194
E-mail senshu@tone-take1.com

竹勇銘尺八工房 (岡寺 竹勇)
〒745-0066
山口県周南市岡田町 1-15
☎・FAX 0834-21-7444
URL <http://www.chikuyu.com/>

(有) 邦楽ジャーナル
〒169-0075
東京都新宿区高田馬場 3-38-10
☎ 03-3360-1329
<http://www.hogaku.com/>

手作りビデオ工房 (武田 晴彦)
〒263-0031
千葉県稲毛区稲毛東 2-5-11
携帯 090-7219-0627
haruhikot@asahi.email.ne.jp

全国邦楽合奏コンサート

7/26(日) [11:30~18:00] 邦楽ホール 2F

合奏
アドバイザー



指揮者
稲田 康



尺八演奏家
星田 一山



箏演奏家
石川 憲弘

コメンテーター



邦楽ジャーナル編集長
田中 隆文

1. 石川県箏曲連盟

石川県

流音三粋



菊重精峰作曲

2013年5月作曲。金沢をイメージした委嘱作品。日本三名園の一つ兼六園、日本三霊山・日本三名山の一つでもある白山を取り上げた二楽章にて構成された曲。

1996年石川県内の箏曲関係者が流派を超えて創立した団体。現在、生田流の正派邦楽会、宮城会、当道音楽会、山田流爽風会の四流派が加盟。1998年のニューヨーク・カーネギーホールでの公演のほか、国内外において様々な活動を展開している。

- | | | | |
|------|--|--|--|
| 箏 I | 八田 忠恵
長谷川雅楽藤
高島雅楽恵
中川雅楽奈実
前川雅楽依
松田雅楽大
高畑志乃婦
加納結実勢 | 河内雅楽星
網谷雅楽智
川腰雅楽沙代
三森 雅洋
能任雅楽小夜
伊藤美智恵
向井 淑美
中山 澄賀 | 米田雅楽壽
市原雅楽加
宇野雅楽睦
井奈雅楽悦
河合雅那美
真田 幸香
中川杉初代
北嶋 久美 |
| 箏 II | 藻寄 洋子
田邊雅楽彩
中野雅楽怜味
八田 和恵
田澤結宇勢 | 和田雅楽碩
普神雅楽漣
西野雅楽季
浅野由紀恵
六郷結知勢 | 増田雅楽芳
竹本雅楽証
坂本雅楽軌
北川 絃恵 |
| 十七弦 | 大宮 明恵
菱村雅楽和
海崎雅楽逸 | 幸田 雅恵
山口 雅楊
新甫雅楽葦 | 中島雅楽秀
西川雅富代 |

2. 石川県立金沢桜丘高等学校

石川県

グリーンウインド



吉崎克彦作曲

1章は自然の動き、2章は静寂、3章は過ぎ去るものを表現。次々と転回しとどまらない動きは、時には穏やかに、時には激しく吹き荒れる風を表している。

金沢桜丘高校は、名前の通り多くの桜の木に取り囲まれた丘の上にある。文武両道を掲げており、箏曲部はリフォームされた旧制中学校の建物で日々練習に励んでいる。来週はこの曲で、全国総文祭に参加の予定。

- | | | | |
|------|----------------|----------------|-------|
| 箏 I | 熊川 初香
諏訪日向子 | 澤田千香子
田邊 千夏 | 杉本 萌 |
| 箏 II | 平島 小夢
三木映里奈 | 北元 里奈
山岸 桐子 | 杉江 雪花 |
| 十七弦 | 橋本 萌 | 興梠 留衣 | 森下 未悠 |

3. 徳島邦楽集団

徳島県

飛驒によせる三つのバラード



長沢勝俊作曲

作曲者が飛驒に残る数多くのものの中から、特に強く心ひかれたものを素材として、組曲風にまとめたもので、歩荷、立円、杉玉の三楽章からなる。

箏 I 藤本 玲
 箏 II 有月 由依
 箏 III 高橋 彩夏
 十七弦 平岡 香織
 尺八 英 崇夫 貝出 宏文 市原 均

平成12年に結成。邦楽をこよなく愛するメンバーで構成され、現代邦楽に取り組んでいます。徳島らしさをモットーに、楽しく音楽活動を続けています。今回来られなかったメンバーの分まで頑張ります。

4. 遊楽音

東京都

浜辺の歌、わらべ歌、まちぼうけ



新実徳英編曲

日本の耳慣れた唱歌が、新見徳英氏の手にかかると、なんと素敵で世界観を醸し出すことでしょうか。是非皆さんにも、弾いて頂きたいと、選曲しました。

箏 I 酒井 高子 大神 櫻子
 箏 II 関 美保子
 箏 III 松本 愛子
 十七弦 森 由幾子

流派も異なるメンバーがワークショップ等で知り合い、音を遊び楽しむ「ゆらね」を結成。毎年コンサートを開催し、早15回目です。高橋明邦先生に指導を受け始めてからは、更にアンサンブルの楽しさにはまっています。

5. 邦楽アンサンブル 雅

富山県

螺 鈿



沢井忠夫作曲

あの夢のように美しい貝がらの光沢が光線の角度で色々な美しさを表わすラデン細工。その異なった美しさを拍子と旋律で表した。1960年作曲

箏 I 大田 祥子 山本 明美 管田 敬子
 岩池 昌美
 箏 II 谷口 亨子 阿部 美由貴 田中かず代
 橋場 映子
 十七弦 村松 佳奈

今回の邦楽フェスティバルに参加する為と同じ社中の有志により結成しました。笑顔の絶えない私たちですが、演奏時に真剣な表情になりすぎないように楽しみたいと思います。

6. 岐阜大学邦楽部OB会

岐阜県

砧三章



沢井忠夫作曲

一章と三章は、砧地を取り入れたリズムが軽快に表現され、二章では、三連音による虫の声や十七弦による「五段砧」がパラフレーズされています。

箏 I 田端かず子 松尾安香里 徳力明日香
 箏 II 小森ひとみ 岡田 貞子 大塚 真希
 十七弦 森 優美

岐阜大学邦楽部の歴史は古く、OB会の名簿は昭和13年卒業から始まって400名余となりました。現在、現役の邦楽部員39名。楽しそうに活動している若いメンバーから、OBはたくさんの元気をもらっています。

7. 邦楽合奏団 韻

大分県

水川セレクション



水川寿也作曲・編曲

ドラマチックなイントロで始まる水川寿也先生の「無限流」と、お馴染みの曲のメドレーを続けて演奏します。笛パートは邦楽フェスオブションです。

箏 I 馬場真理子 西 展代 佐々木律子
 箏 II 姫野 博子 山名 里香
 十七弦 安波 素子
 尺八 羽田野 修
 笛 緑川 美津

1987年結成。大好きな邦楽の魅力、可能性をより多くの人に伝えたいと、地域、学校での活動も続けてきました。古典から現代曲まで、また、邦楽の枠を超えて幅広く演奏をしています。

8. 邦楽合奏団 織座

東京都

水と火のまつり ~若水から松明へ~



長澤勝俊作曲

東大寺のお水取りは人間歴史上のテーマ「水と火」のまつりとして長く受け継がれてきており、その尊大なまつりの印象を表現した曲です。(織座委嘱曲)

指揮 稲田 康
 箏 I 関 美保子 阪本佐智子
 箏 II 津賀沼厚子 富田 久代
 十七弦 吉村 涼子
 三味線 前田 昌代 浜崎 容子
 琵琶 青山 藍子
 尺八 I 立花 茂生
 尺八 II 立花 知子
 笛 松尾 慧
 打楽器 I 鈴木 章友
 打楽器 II 橋爪 宏明

合奏を楽しむアマチュア団体として、1988年に発足。発足当初より、オーケストラアジアの稲田康氏を迎え様々な大編成曲を取り上げてきました。定期演奏会も今年で26回になり、レパートリーも100曲を超えます。

9. 合同曲

ダンス・コンセルタント第4番《北の詩》

3) 虫たちの踊り 6) 大地に舞う

三木稔作曲

ダンス・コンセルタントは第1番《四季》、第2番《鳴門秘帖》、第3番《八郎物語》そして第4番《北の詩》の4部作となっています。今回は1984年に作曲された第4番《北の詩》の6章の中から 3) 虫たちの踊り 6) 大地に舞う を演奏致します。



稲田 康 西川 啓光

指揮	稲田 康			
箏 I	加納佳津子 (滋賀) 津賀沼厚子 (千葉) 安波 素子 (大分)	株本 勝恵 (滋賀) 樋田 恵子 (大阪)	小森ひとみ (岐阜) 橋本 石基 (岡山)	阪本さち子 (大阪) 馬場真理子 (熊本)
箏 II	大原 修子 (神奈川) 関 美保子 (神奈川) 中村 絃子 (兵庫)	岡田 京子 (滋賀) 高橋 彩夏 (徳島) 町田 遥平 (大阪)	岡田 貞子 (岐阜) 土井 博子 (大阪) 山名 里香 (大分)	阪本佐智子 (東京) 富田 久代 (東京)
十七弦	有月 由依 (徳島) 吉村 涼子 (東京)	下村紗矢佳 (大阪)	平岡 香織 (徳島)	村松 佳奈 (富山)
尺八 I	木谷 宝子 (愛知) 立花 知子 (千葉)	今野 治 (埼玉) 羽田野 修 (大分)	財満 邦子 (広島) 森岡 奏山 (広島)	大釋真佐俊 (兵庫) 山本 観山 (広島)
尺八 II	市原 均 (徳島) 瀧山田庄治 (石川)	小栗 弘子 (東京) 英 崇夫 (徳島)	貝出 宏文 (徳島) 森 佳久山 (東京)	重政 昂山 (広島) 脇坂 英山 (大阪)
三味線	内田 道子 (徳島) 前田 昌代 (神奈川)			
琵琶	青山 藍子 (東京) 坂上 聖子 (大阪)			
笛	緑川 美津 (大分) 松尾 慧 (静岡)			
胡弓	浜崎 容子 (東京)			
打楽器 I	鈴木 章友 (東京)			
打楽器 II	橋爪 宏明 (埼玉)			

(五十音順)

10. 金沢大学琴尺八部 OB 会有志

石川 県

風の色



石垣征山作曲
同時期の仲間で、後にプロ演奏家になった故石垣征山が作曲した親しみのある「風の色」という合奏曲で、牧場に吹く風の様々な表情を尺八三部で表現します。

尺八 I	橋川 淳 杉山 繁次	山田 恵一 西野 洋一	寺井 進
尺八 II	竹内 一裕 村田 徹	高成田泰至	林 秀明
尺八 II	大山 一浩 小西 満	野手 雅幸	古守 弘男

40年ほど前に卒業した琴尺八部OB仲間が「心はいつでも青春時代」をモットーに全国から参集、2泊3日の練習合宿をこの20年間実施、日頃の練習を含め今なお研鑽を怠らない仲間達で、都合のつく尺八陣のみの参加です。

11. NIFTY 邦楽フォーラム

All Japan

大無限流〈初演〉

※氏名はネットのハンドルネームです



水川寿也作曲

NIFTY邦楽フォーラムの皆さんの為の新作です。いわゆる邦楽オーケストラ編成の為に水川節の中からとっておきのフレーズをリアレンジしました。

指揮	MIDO		
箏 I	いくちゃん	びっくん	ムーミンママ
箏 II	なむらしげよ	scallet	ぼを
箏 III	千	おんたま	ねこにやん
十七弦	いわこりん	おどろくんでねえ	
三味線 I	とつくん		
三味線 II	海嘯		
琵琶	ソーニャ		
尺八 I	TAC	ホリウッド 三本	miyapi れんかい
尺八 II	kafu	TOMO ヒロちゃん	ムーミンパパ ろめい
笛	トパーズ	りかちゃん	
太鼓	カズボウ		

NIFTY 邦楽フォーラムは、30年近く前にパソコン通信で出会ったメンバーで、それぞれに流派やプロアマを超え「邦楽が好き」という一つの思いで繋がったグループです。全国各地から参加しています。

12. 細山 隆 アンサンブル

東京 都

出雲路

船川利夫作曲



組曲出雲路は島根県の風景を望郷の念とともに描いてあります。曲は「清水寺の暮色」「祭」「宍道湖の夕映え」から構成されているたいへん美しい曲です。

箏 I	川竹 利恵	井上 量子
箏 II	山浦 峰子	内野 未理
十七弦	小林能理子	
尺八	細山 隆	

細山隆アンサンブルは美しい日本の景色を一緒に演奏しようというグループです。イベントやライブ、施設訪問など幅広く活動しています。

13. 和楽器オーケストラ邦楽合奏団「鼎」

大阪 府

ステラオブあかね .M. エンジェル

前田智子作曲



飲酒暴走事故により一瞬にして子どもを失い、悲嘆の底にあったご両親を励まし支えようと、友人方が作曲家「前田智子」氏に委嘱して誕生した曲です。

指揮	星田 一山		
尺八	麻植 武志 高橋 創	阿部 保明	喜多幅哲郎
箏 I	佐々木公子	大原 三沙	
箏 II	河野 紀子	高戸 邦子	樋田 恵子
十七弦	宿里 節子	渡辺志津子	

1978年に結成された流派を超えて活動するグループです。35年以上の歴史を持ち関西では最古参の合奏団です。古典の素養を背景に、ジャンルにとらわれない創造的な音楽を目指しています。CD・楽譜を発売中。

14. 楽音会名古屋地区

All Japan

午後のパッサ



千秋次郎作曲
複合2部形式で、原曲の単純な16小節だけを使い主題を奏で、変奏を重ねるごとに複雑に細かく繋がれ、時に変拍子となりコーダへと導いていきます。

「楽音会」では、一流のプロをお招きした講習会を開催し演奏技術の向上を図っています。今回は、名古屋地区が中心となっていますが、流派を越えて青森・神戸・大阪・富山と全国から仲間が集まりました。

箏 I	中村 絃子	松田かず子	堀岡 静
	栗村 夏江	東 まり子	門川 千夏
	新谷 瑞穂	高崎 英里	
箏 II	浦沢さつき	土井 博子	佐竹香寿美
	高橋 直子	田端かず子	

15. 邦楽 藤浪会

徳島県

Axis- アクシス



水川寿也作曲
「どんなリズムやメロディーを使ったとしても邦楽器には持つて生まれた伝統が根底にある。」と解説ある曲に作者の同意でドラムセットを入れました。

この曲を演奏したい、この人達と合奏したい、その思いで金沢の地にやって来ました。今回は、第1回の徳島で全国邦楽合奏フェスティバルの時、野坂先生と中空祐で共演させていただき子供達と一緒に演奏します。

指揮	山上 明山	川真田瑞樹	
箏 I	室 志津代	瀬部 史葉	
箏 II	森 由后		
箏 III	岩野真理奈	西浦 歩里	三木 葉月
十七弦	山上 朋代	平岡 香織	西浦 愛香
三弦	内田 道子	岩野 秀子	有月 由依
尺八I	西野 篁保	英 崇夫	貝出 宏文
	庄野 明文		
尺八II	高橋 侶山	岩野 竹仙	市原 均
	佐々木明人		
打楽器	久米見奈子		

16. MARIO アンサンブル

東京都

郷想曲II ~立山・飛騨・木曾のエスプリ



香登みのる作曲
中部北陸地方の民謡「よさこい節」「おぼば」「木曾節」をルンバ、ボレロ、サンバのリズムにのせて軽快に演奏します。

MARIOアンサンブルは洋楽器、歌、ダンスなどとコラボして和楽器の楽しさを知ってもらう活動をしています。年1回の「情熱の邦楽コンサート」は、今年は大分で開催いたしました。

箏 I	川竹 利恵	井上 量子
箏 II	山浦 峰子	内野 未理
十七弦	小林能理子	若林 宏誌
尺八	細山 隆	平野 透山

17. 合同曲

雪月花によせて

吉崎克彦作曲

雪月花とは日本の四季の美しさを表わす代表的な言葉として使用されていますが、深々と降り積もる雪も、冴え渡る月も、その裏には古来人々の託された熱い想いがあります。

原曲通り箏・尺八・三弦の五重奏で、このような日本の自然感とそこに託された想いを現代的感性で表現します。今回は、作曲者である吉崎克彦氏に加わっていただき共に演奏致します。

ソロ	吉崎 克彦		
箏 I	板谷 令奈 (石川)	株本 勝恵 (滋賀)	飯屋崎裕美 (福岡)
	小森ひとみ (岐阜)	坂本 清子 (大坂)	阪本さち子 (大阪)
	新宮 莉央 (石川)	堰 三恵 (大阪)	高崎 英里 (富山)
	永田 智貴 (石川)	樋田 恵子 (大阪)	八田 和恵 (石川)
	濱田 静子 (兵庫)	東島 啓子 (福岡)	姫野 博子 (大分)
箏 II	浅野由紀恵 (石川)	大塚 真希 (岐阜)	岡田 京子 (滋賀)
	加納佳津子 (滋賀)	許斐 早苗 (福岡)	坂上雅楽由 (石川)
	清水 直子 (愛知)	園田 雅綾 (石川)	高橋 彩夏 (徳島)
	塚田雅楽江藤 (石川)	徳力明日香 (岐阜)	西 展代 (大分)
	東 まり子 (石川)	菱村雅楽和 (石川)	松尾 千鶴 (福岡)
	山下 智子 (兵庫)	劉 美鈴 (兵庫)	山口 雅揚 (石川)
十七弦	有月 由依 (徳島)	鳥羽 仁美 (大阪)	東島 加奈 (福岡)
	森 優美 (岐阜)	安波 素子 (大分)	松尾安香里 (岐阜)
三味線	高橋 郁子 (高知)	中村 孝一 (石川)	前田 昌代 (神奈川)
尺八	小坂真里江 (富山)	清水 久司 (愛知)	高橋 哲也 (高知)
	羽田野 修 (大分)	宮田 好夫 (大阪)	

(五十音順)

18. 竹つれづれ

千葉県

「夏山の日」より牧歌 他



Eugene Bozza 作曲他

ボザのフルート4重奏から、すがすがしいアンサンブル曲の牧歌、バルトークのちょっと民族的なミクロコスモスをおおくりします。

尺八I	立花呂萌山	
尺八II	姉川 豊山	高橋 湊山
尺八III	岡崎 孝映	
尺八IV	出沼 智山	
尺八V	立花 柚山	

千葉の尺八6人のグループです。メンバー作曲の6重奏曲がすでに4曲あります。オリジナル曲はもちろん、邦楽曲、今回演奏するようなクラシック、ジャズなど演奏して楽しい、聞いて楽しい曲に挑戦しています。

19. やまなし邦楽合奏団「響鳴」

山梨県

日本民謡による組曲

牧野由多可作曲



木曾節、神擗節、花笠おどりをテーマとして、自然な形でつづいて演奏され、曲の最終部では、3つのテーマが再現して力強い印象の完結をむかえます。

指揮	石川 憲弘	
箏 I	中村まゆみ	菊島実千子
箏 II	河西あさ代	石合 香
箏 III	秋山 玲子	
十七弦	尾崎 藍	
三弦	上田 真帆	渡邊 清恵
尺八 I	今野 治	
尺八 II	小栗 弘子	
打楽器	諏訪 正明	

2006年結成。団員は山梨他近県から約20名。年一回の定期演奏会、市民文化祭、国文祭参加、小学生や一般初心者への普及、ジュニア育成等の活動を実施。山梨の音楽文化向上を目指しバレエ、コーラスなどとも共演。

20. 金沢大学 琴尺八部

石川県

花・HANA・華

水野千鶴作曲



この曲は一章美しさ、二章優しさ、三章華やかさの三章で構成されています。琴、三弦、尺八を用い、花のさまざまな様子を表現しています。

箏	石山 史奈	永田 智貴	前川 奈槻
	諸橋 航		
十七弦	新宮 莉央	中村 瑳希	
三弦	鈴木 碧	中村 孝一	長谷川太一
	増永 芽依	松田 耕司	
尺八	田村美由紀	中瀬 千遥	中南 孝晶
	村松 真帆		

私達は金沢大学で琴、三弦、尺八を練習しています。部員の多くが大学から始め、試行錯誤しながらも和楽器に魅せられ、楽しく活動しています。演奏会も開いていますので、ぜひそちらも聴きにきて下さい(^-^)

21. 邦楽合奏団 まどか

東京都

日本楽器による幻想曲

長澤勝俊作曲



この曲は琵琶を中心に据えて作曲されていて、西方から伝わったこの楽器が日本の風土で進化した独特の表現力で、その生立ちを私達に語りかけている。

独奏琵琶	関 裕文
箏 I	恩田 順子
箏 II	仲林 光子
十七弦	神保佐香枝
尺八 I	三本 博明
尺八 II	田中 隆文
尺八 III	阿部 晃山

邦楽合奏団まどかは1988年9月発足。葛飾中心に年1回の定期演奏会・和楽器普及等の活動を行っている。主に現代邦楽合奏に取組んでいるが、それに拘る事なく他の音楽も楽しんでいる。常時団員募集中。熱烈歓迎です！

22. 和楽器集団ぐるーぷ“樹”

広島県

尺八四重奏曲

杵屋正邦作曲



1961年NHKの委嘱により作曲。それまでの尺八に対する観念から離れて、自由な吹奏楽器としての扱いの上になって作曲。正邦氏の尺八を主奏とした第1作。

尺八 I	山本 観山
尺八 II	財満 邦子
尺八 III	森岡 奏山
尺八 IV	重政 昂山
十七弦	内田 道子

1972年結成。39回の定期演奏会、米仏での海外公演、小中学校での邦楽鑑賞会等幅広い活動を展開。H24年度国民文化祭「全国邦楽合奏フェスティバル」で最優秀賞を受賞。邦楽合奏団として43年は全国でも最長レベル。

23. アララギ楽苑

福井県

子どものための嬉遊曲

池上眞吾作曲



子ども同士の友情や団結、仲間たちと共に何かを作り上げていく喜びや楽しさ、達成感をテーマとし、様々な曲調に変化しながらアンサンブルが進みます。

箏 I	宇野 桃世	関 瑞希	山岸 由佳
	勘山 友希		
箏 II	島中 智美	小川 萌香	五十嵐夕佳
	田村 佳子		
十七弦	小川 美苗		
三弦	田中 昌則		

1952年、渡辺悠子先生により創立され、邦楽の普及、若手育成に取り組んできました。東京で行われた「子ども邦楽まつり」や「国民文化祭」に連続して参加するなど、地元以外での演奏活動にも力を入れています。

24. 東日本大震災復興支援コンサート「邦楽 MusicAid」委嘱「光咲む刻」を演奏する会 All Japan

All Japan

光咲む刻

高橋久美子作曲



「邦楽 MusicAid」の委嘱曲。一楽章〈祈〉は絃、二楽章〈想〉は管、三楽章〈生〉は全楽器からです。指揮は作曲者の高橋久美子さんです。

指揮	高橋久美子		
箏 I	恩田 順子	仲林 光子	坂本 篤
箏 II	名村 茂代	大坂 智子	浦沢さつき
十七弦	大原 修子	谷垣 千鶴	
三弦	川崎 一利	関 浩二	高橋 郁子
尺八 I	高橋 創	堀 保之	森 佳久山
尺八 II	高橋 哲也	矢野 司空	三本 博明
尺八 III	大島 恒夫	大釋真佐俊	細山 隆

関西で行っている「東日本大震災復興支援コンサート・邦楽 MusicAid」の出演者が中心となり、より多くの人に支援の輪を広げようとインターネットやSNSで呼びかけ、全国から21名のメンバーが集まりました。

● 第3回全国邦楽合奏フェスティバル実行委員会

実行委員長 田中杉英勢
実行副委員長 釣谷 真弓
実行委員 網谷 智子 池田 水山 太田よし江 大宮 明子 奥村 智子 可部谷るみ子
倉本まゆみ 関屋 英宗 高畠 宇子 田中 隆文 中村 豊 野田 正明
藤本 玲 前川 晴笙 村松 久則 ラズバン ベウラン
事務局 石井 恭子 平岡 香織 山本真佐子

● 協力

都山流尺八楽会石川県支部、琴古流尺八美風会北陸支部、(株)村松屋、関屋楽器店、琴三絃野田屋、望月太満、杵屋弥三辰、南川宗和社中、アジア民族楽器館、現代邦楽作曲家連盟、オフィス・クロシェット、漆器の能作、金箔貼り体験 かなざわかたニ、金沢桐工芸 岩本清商店、(有)邦楽ジャーナル、作曲家グループ<邦楽2010>、竹勇銘尺八工房、泉州尺八工房、笥山銘尺八、一城銘尺八製作、手作りビデオ工房 (順不同)

● 舞台

舞台監督 中村 豊
舞台・照明・音響 石川県立音楽堂技術スタッフ

● ボランティアスタッフ

和田 碩子	中野 美穂	北嶋 久美	名村 茂代
釜 秀子	西野 恵美	舩水 美瑛	森 佳久山
市原 幸江	河合 道子	田村 伊吹	高橋 哲也
菱村 玲子	松田 紀子	宮岸 里佳	立花 茂生
木下小夜子	坂本美智子	堀 保之	麻植 武志
西川嘉代子	幸村 忠子	市原 均	山本 観山
海崎 祐美	幸田 雅美	津賀 沼厚子	重政 昂山
増田 芳子	真田 幸香	大原 修子	森岡 奏山
轟 敏江	藻寄 洋子	岡田 和美	谷垣 千鶴
松本久美子	高畑志乃婦	新谷 瑞穂	渡部志津子
松本ゆかり	岩野 春重	門川 千夏	金沢大学琴尺八部
田邊 麻子	加納 智子	城力 幸代	石川県立金沢桜丘 高等学校箏曲部
杉本 和子	穴郷 知津	立花 知子	金沢学院東高等学校箏曲部
竹本 昌代	中山すみ子	英 崇夫	
前川美千代			

(順不同)

● 特定非営利活動法人 全国邦楽合奏協会

- 理事長／藤本玲 ● 副理事長／田中隆文 ● 常務理事／山本観山・麻植武志・立花茂生
- 理事／英崇夫・山上明山・内田道子・名村茂代・釣谷真弓・佐藤法子 ● 相談役／森佳久山
- 監事／宮本晴義 ● 本部事務局／藤本登岐男・石井恭子・平岡香織・山上朋代(会計)・山本真佐子(会計)
- 顧問／石川憲弘・稲田康・黒河内茂・坂田誠山・清水義矩・高橋明邦・田村拓男・西川啓光・藤本草・星田一山
三塚幸彦

第4回全国邦楽合奏フェスティバル

平成28年12月10日(土)11日(日)徳島県徳島市で開催予定です。

一緒に邦楽合奏を
広めませんか!!